

金武町議会報



きんえん

第132号

発行：平成25年3月1日

均 霈



○懐かしい風景シリーズ

金武町役場旧庁舎（昭和55年）

主な内容

一般質問	2～9P
伊芸 孝 / 大城一之 / 池原政文 / 外間慎仁	
安富信武 / 仲間政治 / 嘉数義光 / 崎浜秀幸	
平成24年第7回定例会・議決結果	10P
新しい町議会議員の紹介	11P
その他・傍聴案内	12P

金武町公式ホームページ <http://www.town.kin.okinawa.jp>

金武町子ども議会
成果は
教育長 議会の役割や町に興味関心が深まった

大城議員 開催までの経過、および開催状況について。
仲間一教育長 金武町子ども議会は、時代を担う子ども達へ町づくりに関心をもたせ、町に対する質問や提案などの体験とおし議会の役割と行政の仕組みを学ばせる事を目的としている。町内各小学校6年生16人を議員に選出し、11月8日に開催した。開催状況は、ゴミのリサイクルや街灯の設置など金武町の町づくりについて質問が出された。



大城一之 議員

※金武町教育月間
 平成24年度より11月1日を教育の日、11月を教育月間として制定

平成24年金武町子ども議会



平成24年金武町子ども議会

大城議員 開催後の成果、および問題点について伺う。
教育長 開催の成果は、体験を通して議会の役割や町に興味関心が深まった事、疑問に思っている事を質問できた事はいい経験になっています。次年度以降も子ども議会を金武町教育月間の中で開催していきたいと考えております。課題としては、子ども議員の質疑や要望に対して実現できるような取り組みでいかなければなりません。

大城議員 維持管理状況、費用について伺う。
町長 維持管理について、各課それぞれで行っており、平成23年度における車検や修繕にかかった費用は、全体でおよそ1156万円、燃料費は1300万円

町長 各課で行っている
大城議員 公用車の各課別、車種別保有状況および保管場所状況について伺う。
儀武剛町長 乗用車61台、マイクローバス4台、貨物車18台、コンテナ車1台、高所作業・バキュームカー・塵芥車等特殊車両15台、全体で99台（軽自動車含む）となる。保管場所については、役場公用車駐車場ほか、各施設内の駐車場等に保管している。

大城議員 維持管理状況、費用について伺う。
町長 維持管理について、各課それぞれで行っており、平成23年度における車検や修繕にかかった費用は、全体でおよそ1156万円、燃料費は1300万円

大城議員 今後の公用車購入の予定および課題について伺う。
町長 平成25年度に建設課で1台、平成26年度に税務課で1台の購入を予定しており、どちらも買い替えです。車両購入については、各課または各係の業務目的に合わせた車種を選定する事としており、ハイブリット車の検討、買い替えの時期、補助事業の活用などの方針を定めております。今後、全体的な稼働率を分析し、効率的な運用が図られるよう対応したい。

窓口業務の民間委託について
町長 守秘義務の徹底等
大城議員 金武町役場内の窓口業務の現状は。
町長 住民生活課、税務課、保健福祉課等に窓口業務があり、36人の窓口対応職員が配置されています。窓口業務は、午前8時30分から午後5時15分まで行っており、お昼休みの午後12時から1時の間は当番を配置しています。休日については、日直が婚姻届、死亡届の受理等を行っておりま

平成24年第7回 定例会 一般質問

(※質問順に掲載し、質問・答弁は要約)



伊芸孝 議員

畜舎からの悪臭問題について
町長 規制地域への指定と措置がとれるよう努める
伊芸議員 町内の畜舎からの悪臭問題をどのように把握しているか。
儀武剛町長 畜舎の多い地域の住民から年に数回電話等による苦情がある。日頃から担当職員により、畜舎の巡回を行い、畜舎および

糞尿の適正処理の調査を行い、悪臭発生の有無の確認や農家への指導を行っている。
伊芸議員 悪臭問題解決の具体的な策は。
町長 悪臭発生源となる畜舎の清掃、糞尿の貯留槽の適正管理を農家に指導するとともに、悪臭発生の抑制を図っている。今後は、畜舎ごとの悪臭対策のチェック体制を強化、悪臭対策剤等を活用した対策などを実施し、悪臭防止法に基づく規制地域への指定と措置がとれるよう努める。
伊芸議員 屋嘉第2団地方面の悪臭問題とその具体的解決策はあるか。
町長 屋嘉養豚団地を発

生源とした問題があると認識している。そのため、平成20年度に「農事組合法人屋嘉畜産組合の環境保全に関する覚書」を畜産農家3人、周辺地域住民代表一人で締結して、家畜排泄物貯留槽の適正管理、畜舎の清掃などを徹底する事とし、悪臭防止を図ってきた。今後は、チェック体制の強化などを実施し、規制地域への指定と措置がとれるよう努める。
伊芸区の水道事業について
町長 企業誘致等に支障がないか施設整備により対応できる
伊芸議員 伊芸区の水道事業の現状について伺う。
町長 伊芸区地区簡易水道事業は施設処理能力400mの施設で、伊芸区が管理運営している。
伊芸議員 企業誘致や集合

住宅（アパート）の建設に支障はないか。
町長 伊芸地区の将来給水計画は、平成31年度1日最大給水量322m、給水人口1050人であり、将来計画に向けて平成22年度から3年間で整備している。施設整備をすることで、集合住宅等の建設に伴う使用水量に対応できると考えている。
伊芸議員 水質管理や施設管理等で支障はないか。
町長 水質管理については、町が水質検査、浄水場の維持管理費を負担している。浄水場の施設管理については、指定管理により伊芸区が管理運営している状況です。本来、水道事業の管理運営は一元管理で行うべきであり、今後、伊芸区と調整していきたい。
公職選挙の開票作業について
伊芸議員 町議選挙で開

票結果が遅くなった要因は。
総務課長 今回21人が立候補され、姓の同じ方、名前の同じ方、姓名同じ方がおり、按分に時間がかかった。町議選挙を含め、過去3年間の開票時間が宜野座村や恩納村と比較してどうなっているか。
比嘉貴一総務課長
 (答弁は左表のとおり)

議員名	開票時間
金武	午後10時05分
宜野座	午後11時30分
恩納	午後10時50分
衆議院小選挙区選出議員選挙	午後10時45分
衆議院比例代表選出議員選挙	午後11時50分
衆議院比例代表選出議員選挙	午後10時30分
参議院比例代表選出議員選挙	午前1時
参議院比例代表選出議員選挙	午前0時45分
参議院比例代表選出議員選挙	午前1時11分
参議院比例代表選出議員選挙	午後10時30分
参議院比例代表選出議員選挙	午後10時12分
参議院比例代表選出議員選挙	午後9時50分
参議院比例代表選出議員選挙	午後10時53分

儀武剛町長 提案型まちづくりに関し、パブリックコメント制度を活用するため、町民や事業者等の提案や意見等を収集している。町の事業概要や計画の素案などを役場や各区事務所等

外間議員 これからのまちづくりは参加型のまちづくりから、提案型のまちづくりへ移行していかなければならないと思うが、町長の所見を伺う。提案型まちづくりの具体策は。

町長 制度化できるような取り組みをしているところ

町長 制度化するよう取り組みをしているところ

町長の政治姿勢について



外間 慎 仁 議員

提案型まちづくりの具体策は

町長 制度化できるような取り組みをしているところ

外間議員 これからのまちづくりは参加型のまちづくりから、提案型のまちづくりへ移行していかなければならないと思うが、町長の所見を伺う。提案型まちづくりの具体策は。

儀武剛町長 提案型まちづくりに関し、パブリックコメント制度を活用するため、町民や事業者等の提案や意見等を収集している。町の事業概要や計画の素案などを役場や各区事務所等

い。

町長 町としては、町民の声を聞くために行政懇談会という事で各区と行っているが、通常業務の延長線上でしかないと思う。参考にしたが対応していきたい。

※パブリックコメントの公的な機関が、公に意見・情報・改善案などを求め、その結果を反映させること。

で縦覧するとともにホームページにも掲載し、参考となる提案や意見を事業や計画に反映させていきたいと考えている。現在、同制度を具体的の実施するため、意見収集のための様式や方針などを作成中であり、早期に制度化できるよう取り組みをしているところ。外間議員 行政が年に1回でも講演会などをして、談義をして町民の意見を取り入れてみてはどうか。

外間議員 行政が年に1回でも講演会などをして、談義をして町民の意見を取り入れてみてはどうか。

町長 町としては、町民の声を聞くために行政懇談会という事で各区と行っているが、通常業務の延長線上でしかないと思う。参考にしたが対応していきたい。

い。

※パブリックコメントの公的な機関が、公に意見・情報・改善案などを求め、その結果を反映させること。

若者の雇用対策と人材育成について
進捗状況は
講座スタートに向け調整を行っている

町長 講座スタートに向け調整を行っている

外間議員 実践型地域雇用創造事業の進捗状況は。

町長 実践型地域雇用創造事業の事業主体となる金武町地域雇用創造協議会の事務室を町役場3階に設置し、来年1月中旬からの講座スタートに向けて県内事例の調査、関係課や事業関係者との意見交換、講師や会場の調整を行っております。

外間議員 今後の取り組みについて伺う。

町長 今後は、各講座等の募集を順次開始し、英語講座、中国語講座、医療・福祉人材育成講座、パソコン・ビジネス人材育成講座、在宅コールセンターオペレー

後のには、グンバイヒルガオにより飛砂の抑止を施し、防風ネットについても補強されたネットを設置する計画となっており、平成24年9月に工事を発注し、現在対策を行っています。



台風による飛砂

て伺う。

町長 飛砂については公園および管理用道路部分は町が砂の除去作業を行い、北部土木事務所が管理している海岸および飛沫防止対策を要望してまいりました。被害対策については、北部土木事務所より伊芸区に防止対策についての説明があり、計画としては最初に溜まっている堆砂の撤去を行い、整地、門扉の設置を行った後、砂浜に飛沫防止用の堆砂垣を設置し、一部試験的に粗砂を混合して効果の検証を実施する事になっています。また、堆砂垣の背

※エリアメール
気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報、地方公共団体が発信する災害・避難情報などを受信することができ、携帯電話向けサービス。

池原議員 県の管理区域かもしれないが、迅速に対応してもらいたい。

町長 対策に関し、マニュアル化させ、県が工事を行っている部分、町が行っている部分含め丁寧な説明できる体制を伊芸区・屋嘉区ととっていきたいと思います。また、県を待って何もできないという事ではなく、町で何ができるかというところも考えあわせながら対応できるようにしていきたい。



※グンバイヒルガオ
海岸、砂浜を好む海浜植物。潮風に強く、海岸の防砂植栽としてよく用いられる。葉は、軍配に似ているため軍配屋顔の和名がある。方言で「アミフィバナ」または「ハマカンダー」と呼ばれる。

思いですが、光通信の整備状況は。

町長 北部地域の振興を目的に、公共施設間を光回線で結ぶ北部広域ネットワークが平成16年度に名護市、金武町、宜野座村、恩納村で供用開始されたが、北部広域ネットワークは民間が直接接続することができないため、町民への提供は行っておりません。民間地域における光回線は、屋嘉地区の一部のみ整備されていますが、それ以外の地域は光回線が未整備の状況です。

外間議員 今後の取り組みについて伺う。

町長 町としては、町内全域に光回線が早期に整備されるよう、通信業者に要請してまいります。

金武町の情報通信網の整備状況について

取り組みは

町長 通信業者に要請する

外間議員 本町の暮らしやすいまちづくりのひとつとして情報通信網は大事だと

儀武剛町長 防災連絡体制については、防災に強い防災行政無線の導入を進めております。現在は、無線回線、インターネット回線お

町長 新年度で対応できる動きをとっていきたい

池原議員 町民が安全・安心な生活を営むうえで災害時などにおける防災対策がわが町においても重要な課題である。その取り組みは進んでいるのか伺う。また、防災連絡体制は確立されているか。

池原議員 町民の生命・財産を守る観点から、早目に対応していただきたいが。

町長 一括交付金や各省庁の補助も調整しながら、低地帯である屋嘉・伊芸地域、渡慶頭地域という地域に波がきても停電しなく、防災無線ができるようなシステムを新年度で対応できる動きをとっていききたいと思

池原議員 台風時の海岸沿い飛砂等の防止対策につい

います。また、堆砂垣の背

儀武剛町長 中川区源原地域の民間業者が行った住宅開発については、平成元年11月7日付けに県土保全条例に基づく開発行為申請書が提出され、平成2年3月7日に沖縄県知事から許可を受け整備されておりま

崎浜議員 源原には、民間によって開発された住宅地があり、一部が町有地になっている所がある。その経緯について伺う。

町長 平成7年5月19日付けで贈与されている一部が町有地にな

中川区源原（ギンバル）地域の一部町有地について



崎 浜 秀 幸 議員

す。当該開発区域内の一部道路用地と広場の用地については、平成7年5月19日付けで本町に贈与されておりま

崎浜議員 集落排水事業を町内各地で行っているが、中川区においても計画があるか。

池原均産業振興課長 中川区は平成29年度予定しております。

崎浜議員 ギンバル訓練場跡地利用開発が進み、その一帯は宅地が増えていくだろうと予測される。そういう状況を想定したうえで農業集落排水事業でなければならぬと思うが。

町長 中川地域において、今後、ギンバル跡地利用と並行した中で宅地化がなされるという事があり、配管しやすいシステムといった事も計画に入れながら、対応できる中川区集落排水事業にしていきたい。



伊芸区では、平成10年より供用開始となっている。

※農業集落排水事業 農業振興地域の整備に関する法律に基づく農業振興地域内の集落を対象に、農業用排水の水質保全、農業用排水施設の機能を維持 又は農村生活環境の改善を図り、併せて公共用水域の水質保全に寄与する事を目的している。

防犯灯の設置について

浜田原地域内、新たな設置の考えは

町長 現地調査を行い、必要かどうか検討

崎浜議員 浜田原地域内（通称ターキンチャ）は、新開地と比べて極端に街灯が少

なく不安を訴える声を多々耳にする。新たな設置についての考えはあるか。

町長 新開地地区は、観光客や町内外から多くの方々が訪れる繁華街として整備され、事件・事故を未然に防ぐ観点から多くの街路灯が設置されております。

浜田原地域については、他の住宅地と同じく、概ね30メートル間隔で街路灯が設置されており、他の地域と同程度の本数が設置されておりますので、増設の計画はありませんが、新

な設置については現地調査を行い設置が必要かどうか検討し、対応します。

崎浜議員 並里や金武区といったところとは、状況、環境が違うと思う。街灯の新たな設置についても検討するべきと思うが。

宝正徳建設課長 住宅地域については概ね30メートル間隔で設置はしておりますが、再度、住宅地域を町内全域を調査して、明るさ等も確認しながら検討していきたい。



嘉 数 義 光 議員

記念道路駐車場について

管理は

町長 今後、強化していく

嘉数議員 記念道路は公有財産として登録されているのか。

儀武剛町長 記念道路は、昭和53年3月に町道金武35号線として認定され、その後、通りの両側を役場来庁者駐車場として使用しております。また、駐車場の一部を賃貸借契約している部分もあります。

町長 ヒジャ門中管理の土地については、土地の所有者から役場の駐車場として活用していただきたいと

町長 そのスペースに役場職員や他に来ている業務の方々が停めなければ、大丈夫だと思っています。職員が停めないよう、徹底していきたい。

嘉数議員 並里区内にあるヒジャ門中管理の土地が役場駐車場にと話があるらしいが、管理状況について伺う。

町長 障がい児童デイサービスについては、発達に障がいのある子どもが、日常生活における基本的な動作の指導や集団生活への適応訓練を行うため、町内にある事業所および保護者と連携を図り、児童デイサービスの充実を図っております。今後、町としては、障がいのある子どもが健やかに成長できるよう支援するため平成25年4月から1割負担

1割負担の進捗状況は

障がい児童デイサービスについて

町長 平成25年4月から1割負担の軽減を図る

嘉数議員 日中一時預かり1割負担の進捗状況について伺います。

町長 障がい児童デイサービスについては、発達に障がいのある子どもが、日常生活における基本的な動作の指導や集団生活への適応訓練を行うため、町内にある事業所および保護者と連携を図り、児童デイサービスの充実を図っております。今後、町としては、障がいのある子どもが健やかに成長できるよう支援するため平成25年4月から1割負担

の軽減を図ってまいります。の軽減を図ってまいります。

新設課について

進捗状況は

町長 庁舎内に執務室を確保できない状況

嘉数議員 こども支援課（仮称）の進捗状況を伺いたい。

町長 平成23年度に検討委員会を設置し、保健福祉課、住民生活課、学校教育課の事務分掌について検討しました。その結果、保健福祉課と住民生活課を廃止して、仮称住民福祉課、仮称健康推進課、仮称子ども支援課を設置する事が提案されております。しかし、現在の庁舎内には執務室のスペースが確保できない状況にあるため、庁舎を増築する計画を進めております。

嘉数議員 観光課の進捗状況を伺いたい。

町長 平成23年度に検討

委員会を設置し、検討した。その結果、特産品の開発、販路拡張や観光業の振興等を担う雇用促進・企業誘致係の2係4人体制とする仮称商工観光課を設置する事が提案されております。

嘉数議員 庁舎の建設が条件という事か。

比嘉貴一総務課長 商工観光課、こども支援課以外に、水道事業と下水道事業を統合する上下水道課という考えもあります。そういう議論の中で、執務室の確保がなければ進まないという結論に至っております。

伊芸達博副町長 今、電算化され、いろいろな機械が入り、スペースが狭苦しい事がある。早目に増改築をし、執務室を確保し、課の統廃合、役場の組織改革を進めていきたいと考えております。

その他の質問 入り止まり道路の改善について

新しい町議会議員の紹介

任期満了に伴う町議会議員選挙が去る11月25日に行われ新しい16人の議員が決まりましたのでご紹介します。



議長 仲里 全孝



副議長 伊芸 孝
総務財政委員会委員
米軍基地問題対策
特別委員会委員



外間 慎仁
産業建設委員会委員
議会広報調査
特別委員会委員



吉野 潤
産業建設委員会委員長
議会運営委員会委員
議会広報調査
特別委員会委員



池原 政文
総務財政委員会委員長
議会運営委員会委員
米軍基地問題対策
特別委員会委員



与儀 実栄
産業建設委員会委員
議会広報調査
特別委員会副委員長



安富 信武
教育民生委員会委員
米軍基地問題対策
特別委員会副委員長



大城 政光
教育民生委員会委員長
議会運営委員会副委員長
金武地区消防
衛生組合議会議員



大城 一之
教育民生委員会委員
議会広報調査
特別委員会委員長
金武地区消防衛生
組合議会副議長



伊芸 政男
産業建設委員会副委員長
議会運営委員会委員
議会広報調査
特別委員会委員
沖縄県介護保険
広域連合議会議員



嘉数 義光
教育民生委員会副委員長
議会運営委員会委員
議会広報調査
特別委員会委員
監査委員



崎浜 秀幸
総務財政委員会委員
米軍基地問題対策
特別委員会委員長



松田 義政
総務財政委員会副委員長
議会運営委員会委員長
議会広報調査
特別委員会委員



安富 朝広
教育民生委員会委員
米軍基地問題対策
特別委員会委員



仲間 政治
産業建設委員会委員
米軍基地問題対策
特別委員会委員



仲間 昌信
総務財政委員会委員
米軍基地問題対策
特別委員会委員

平成24年 第7回 定例会

平成24年第7回定例会を、12月11日から12月21日までの日程で開催した。
今定例会は選挙後はじめての議会となり、正副議長の選挙や各委員会の構成、監査委員の選出などを行った。また、各会計の補正予算や工事請負契約についてなどの議案が上程され審議を行い、8名の議員が一般質問を行った。
議決結果は下記のとおりです。

平成24年第7回金武町議会定例会附議案件処理結果

件 名	議決結果	件 名	議決結果
平成24年度金武町一般会計補正予算(第3号)	原案可決 (賛成多数)	金武町道路線の認定について(町道中川30号線)	原案可決 (全会一致)
平成24年度金武町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)	監査委員の選任について	原案可決 (賛成多数)
平成24年度金武町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)	民間戦争被害者を救済する「新たな援護法」の制定を求める意見書	原案可決 (全会一致)
平成24年度金武町有線放送電話事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)	米軍基地問題対策調査特別委員会の設置に関する決議	原案可決 (全会一致)
金武町税条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)	議会広報調査特別委員会の設置に関する決議	原案可決 (全会一致)
工事請負契約締結について(美徳川改修工事(1工区))	原案可決 (賛成多数)	民間戦争被害者を救済する「新たな援護法」の制定を求める意見書について	みなし 採 択
工事請負契約締結について(美徳川改修工事(2工区))	原案可決 (賛成多数)	町指定ゴミ袋の値下げとスモールサイズの新設について(要請)	委員会 付 託

民間戦争被害者を救済する「新たな援護法」の制定を求める意見書

先の大戦で、沖縄においては一般住民を巻き込んだ国内唯一の壮絶な日米の地上戦が行われ、アメリカ軍の10.10空襲や艦砲射撃など、地上・海上からの戦闘行為等が原因で県民の4分の1に近い15万人(推定)が命を失い、数えきれない肉体的・精神的障害を生み出し、甚大な財産的損害を被り、言語に絶する苦しみや悲しみを体験し今日に至っております。
沖縄戦の生存被害者は戦後67年後の現在、平均年齢が80歳を超えております。
戦争を開始し続行してきた国には、自ら引き起こした戦争被害にけじめをつけ、これを補償する条理上の法的な責任があり、行政や立法により解決すべき責任があります。
アジア太平洋戦争の「沖縄戦」における一般民間戦争被害者のうち、戦傷病者戦没者遺族等援護法により援護された被害者以外の数多くの未補償の被害者(死没者の場合はその遺族)に対して、国の責任において援護措置を決定し、相当の援護金等を支給する「新たな援護法」を制定することを要請いたします。

平成24年12月21日
沖縄県金武町議会

宛先
内閣総理大臣
厚生労働大臣
沖縄・北方対策大臣
参議院議長
衆議院議長

議会のインターネット中継

金武町議会ではこれまで議会中継を各公民館等へ行っておりましたが、より多くの方々が視聴できるよう、3月定例会よりインターネットでのライブ中継および録画配信を行うことになりました。

なお、各公民館等への中継は、従前どおり行います。



金武町ホームページ上「議会中継」をクリックで議会中継のページへはいきます。



録画配信は、年度や発言者別の検索が可能となっております。

ぜひご利用ください。

※動画視聴には「Windows Media Player 9」以上が必要です

《きんてん》

議会報の名称「きんてん」について、等しく利益にうらおうという意味の「均霑」であり町民が等しく行政の恩恵をうけられるように、町民代表の議決機関の使命をふまえ広報発行にあたり、町民に親しまれるよう平仮名の「きんてん」とした。

また、平仮名にする事で「金武」や「発展」、「天即真理」という意味も含んでいる。

傍聴案内

議会を傍聴してみませんか。

3月定例会は、3月5日(火)開会
を予定しております。

日程は変更になる場合があります。決まり次第、有線放送やホームページでお知らせいたします。

詳細につきましては、議会事務局へお問い合わせください。



金武町議会事務局

有線放送 8-2292

NTT 098-968-2292

FAX 098-968-6274